

# 第2回 建設候補地土地所有者説明会 (新最終処分場)

日時 令和3年5月22日(土)  
午前9時30分～午前11時  
会場 千厩市民センター

## 次 第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 説 明
  - (1) 今後の進め方について
  - (2) 地形測量について
  - (3) 地質調査について
- 4 質疑応答
- 5 閉 会

## ○ 地形測量・地質調査の進め方について

### 1 作業内容

敷地の測量作業と、地質調査を実施させていただきます。

#### ● 測量

敷地の形状や高さを計測します。その際に、測量基準位置等に杭を打設いたします。



写真 測量作業状況

#### ● 地質調査

敷地の地盤構成や硬さを確認するためにボーリング調査を実施いたします。



写真 ボーリング作業状況

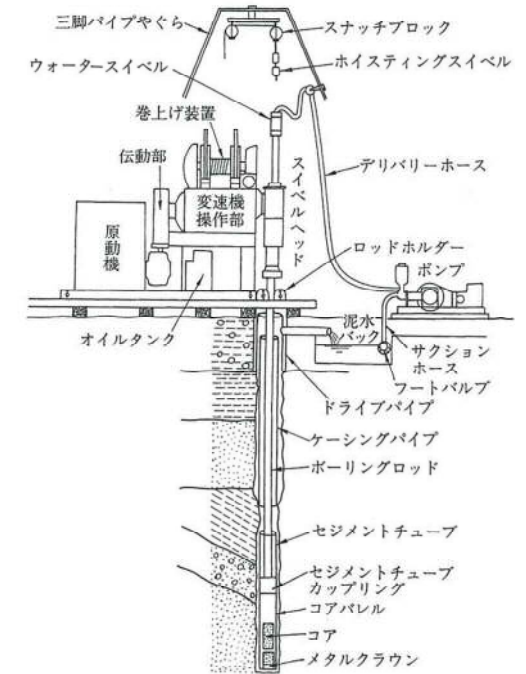


図 ボーリングマシンの模式

### 2 作業工程（案）

作業工程（案）は以下のとおりです。

表 作業工程表（案）

工程	5月		6月		7月		8月		9月	
	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20
<b>【地形測量業務】</b>										
基準点測量			—————							
地形測量					—————					
敷地測量							—————			
<b>【地質調査業務】</b>										
機械ボーリング							—————			
標準貫入試験							—————			

作業期間：5月下旬～9月上旬  
まで  
作業時間：9：00～17：00  
(月曜日～金曜日(平日))

※基本的に土日、休日及び夜間  
作業は実施しません。

### 3 作業時にご了承いただきたいこと

- ・ 測量作業を行うため、測量の基準となる杭を現地へ打設すると同時に、杭の位置が分かるように見出し板(目印)も立てさせていただきます。
- ・ 基本的に耕作地内(休耕田を除く)への打設は行いませんが、周辺の畦畔等には草刈りの邪魔にならないよう、杭の頭を出さずに設置させていただきます。
- ・ 耕作の邪魔にならないように配慮し、測量杭や見出し板を設置いたしますが、もし耕作の邪魔になる場合は撤去していただいて問題ありません。
- ・ 現地作業に伴い、耕作地(休耕田)及び山林内の下草刈や雑木、杉等の枝払いなどについては、見通しと安全の確保のため、必要最小限で伐採させていただきます。
- ・ 地質調査では、可能な限り伐採を必要としない場所を選定しますが、作業スペースとして1か所当たり幅5m×奥行5m程度が必要となるため、やむを得ない場合は、その程度の範囲の下草刈や枝払いをさせていただきます。
- ・ 現場内の資機材運搬は、農耕用の運搬車で実施いたします。
- ・ ボーリング作業には水が必要であり、近隣の水路や湧水などから採水が可能な場合は採水させていただきます。使用量は、1日1台で風呂おけ2杯分(500ℓ)程度です。

### 4 受託業者

株式会社一測設計（一関市萩荘字竹際 33-5）

# 第2回 建設候補地土地所有者説明会 (エネルギー回収型一般廃棄物処理施設)

日時 令和3年5月22日(土)  
午後1時30分～午後3時  
会場 弥栄市民センター平沢分館

## 次 第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 説 明
  - (1) 今後の進め方について
  - (2) 地形測量について
  - (3) 地質調査について
- 4 質疑応答
- 5 閉 会

## ○ 地形測量・地質調査の進め方について

### 1 作業内容

敷地の測量作業と、地質調査を実施させていただきます。

#### ● 測量

敷地の形状や高さを計測します。その際に、測量基準位置等に杭を打設いたします。



写真 測量作業状況

#### ● 地質調査

敷地の地盤構成や硬さを確認するためにボーリング調査を実施いたします。



写真 ボーリング作業状況

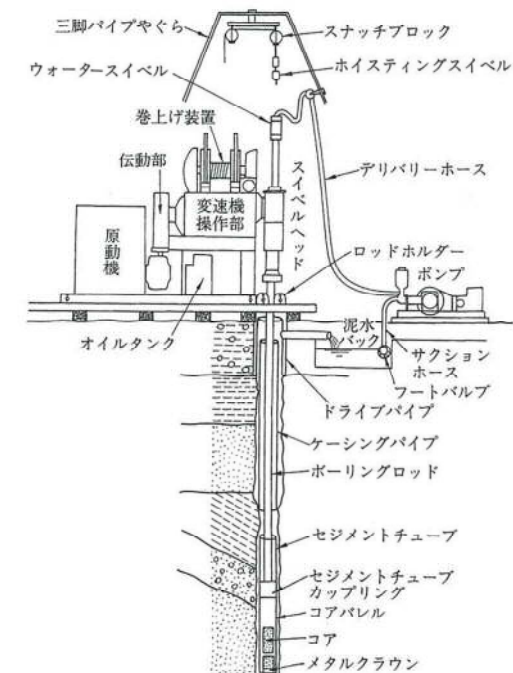


図 ボーリングマシンの模式

### 2 作業工程（案）

作業工程（案）は以下のとおりです。

表 作業工程表（案）

工程 工種	5月		6月		7月		8月		9月	
	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20
<b>【地形測量業務】</b>										
基準点測量			—————							
地形測量					—————					
<b>【地質調査業務】</b>										
機械ボーリング							—————			
標準貫入試験							—————			

作業期間：5月下旬～9月上旬  
まで

作業時間：9：00～17：00

（月曜日～金曜日（平日））

※基本的に土日、休日及び夜間  
作業は実施しません。

### 3 作業時にご了承いただきたいこと

- ・ 測量作業を行うため、測量の基準となる杭を現地へ打設すると同時に、杭の位置が分かるように見出し板(目印)も立てさせていただきます。
- ・ 基本的に耕作地内(休耕田を除く)への打設は行いませんが、周辺の畦畔等には草刈りの邪魔にならないよう、杭の頭を出さずに設置させていただきます。
- ・ 耕作の邪魔にならないように配慮し、測量杭や見出し板を設置いたしますが、もし耕作の邪魔になる場合は撤去していただいて問題ありません。
- ・ 現地作業に伴い、耕作地(休耕田)及び山林内の下草刈や雑木、杉等の枝払いなどについては、見通しと安全の確保のため、必要最小限で伐採させていただきます。
- ・ 地質調査では、可能な限り伐採を必要としない場所を選定しますが、作業スペースとして1か所当たり幅5m×奥行5m程度が必要となるため、やむを得ない場合は、その程度の範囲の下草刈や枝払いをさせていただきます。
- ・ 現場内の資機材運搬は、農耕用の運搬車で実施いたします。
- ・ ボーリング作業には水が必要であり、近隣の水路や湧水などから採水が可能な場合は採水させていただきます。使用量は、1日1台で風呂おけ2杯分(500ℓ)程度です。

### 4 受託業者

地形測量：株式会社東日本コンサルタント（一関市南新町 63）

地質調査：株式会社一測設計（一関市萩荘字竹際 33-5）